

ラック型非常業務兼用放送設備 FS-2500 システム構成例

スピーカー回線(640回線まで)

- 1回線の最大負荷容量：360W
- 短絡検出：ヒューズレス方式
- ※設置時およびスピーカー増設時にメンテナンス機能「回線インピーダンス測定」を必ず実施してください。
- 1回線単位で業務緊急放送設定可能
- アンプ出力系統毎の多元放送(最大25元)が可能

最大500スイッチまで構成可能

非常放送 緊急放送 本体放送

非常放送 自動火災報知設備 640系統まで (*1)

緊急地震放送 緊急地震速報受信端末 ※メイク信号(10~15秒)を入力

各種音源機器

タイマー放送

BGM放送

外部マイク放送

卓上型マイク

電話ベージング放送

PBXインターカム

誘導灯など

(*1) (推奨) 状態出力(発報、火災など)

NFブレーカー

AC100V
50/60Hz

(*4) IV、VVF、VVR(φ1.6mm以上)

D種接地

非常切り換えリレーパネル

ローカル放送設備

(*1)

非常時断電源を2系統装備
(業務緊急・業務放送時遮断設定も可能)

非常用スピーカー制御器

(*1)

ローカル放送設備

非常用電源制御器

(*1)

ローカル放送設備

非常放送

(*1)

非常電話操作部(親機)

(*1)

非常電話操作部(子機)

接点式リモコン RM-1100

最大12台(FS-2500PM1台につき4台まで接続可能)
信号ライン：2心シールド線
制御ライン：対よりケーブル(推奨)

※複数作動中は選択している
全回線にミキシングされて出力、
優先順位設定可能

4台まで

接点式
RM放送

業務用リモコン 合計8台まで

業務
RM放送

(*3)

(*2)

(*3)

(*1)

(*1)

(*1)

卓上型
リモートマイク
RM-500

卓上型
リモートマイク
RM-200F

トークスイッチは
PTT/LOCK式選択可能

拡張ユニット
RM-210F

7台まで接続可能

本体からの電源供給合計最大1.4Aまで
(業務用/接点式リモコンの合計値)

壁掛型リモートマイク
RM-200FW

拡張ユニット
RM-220FW

4台まで接続可能

非常用リモコン

最大16台(FS-2000RF接続時)
※1度に放送できるのは1台のみ

非常放送

非常
RM放送

非常用リモコン RM-2500

対よりケーブル4対
(シールド付き)

FS-2500RM
FS-2520EP/FS-2510EP

壁掛型非常用リモコン RM-1000

対よりケーブル4対
(シールド付き)

FS-1010RM
FS-1020RM
FS-1030RM

非常用リモコン(RM-2500、RM-2000またはRM-1000)
※FS-2000RF1台につき4台まで
接続可能

非常用リモコン/Fパネル
FS-2000RF

(*1) 火災時にも放送が行えるように耐熱配線が義務付けられています。

HIV電線(金属管工事または金属ダクト工事)または消防用耐熱電線を使用してください。

FS-2110JP/2120JP/2420JPとJP-0330/029Bとの接続には、回線選択接続ケーブルYR-200が必要です。

(*2) STPカテゴリ5規格のストレートケーブル(RJ45付き)または3ペア以上のシールド付きCPEV線(幹線)

(*3) 3ペア以上のシールド付きCPEV線(幹線)

(*4) 開閉器に非常用放送設備専用電源のステッカー(FS-2500PD/2000PD/2006DSに付属)を貼り付けてください。

NFブレーカーの容量はFS-2500の合計消費電流値以上のものを使用してください。

演奏機器などの業務放送専用機器に電源を供給する場合は、非常用とは別に電源分配用の機器および常用電源を設けてください。

壁掛型非常用放送設備 FS-1000 システム構成例

